

代表質問

主な質問と答弁

観光シテイプロモーション

「隠れたナンバーワン」で認知度を向上 新たな魅力創造で観光誘客に取り組む

(市民クラブ藤沢)

質問 湘南海岸は全国的に知名度も高いが、夏以外の通年型の海や、海岸観光施策のシテイプロモーションを行っていくべきと考えます。現状と今後の方向性について、また、藤沢の観光資源をどのように生かしていくのか聞きたい。

答弁 本市の海や海岸は、夏の海水浴シーズンとは異なり、年間を通じてサーフィンやビーチバレーなどのマリンスポーツが楽しめる。晴れた日には富士山が望める風光明媚な場所であり、多くの方々に訪れていただいている。これまで、観光



藤沢の観光資源を効果的にPR＝湘南藤沢スーベニールズ

パンフレット等のPR、映画やドラマなどの撮影や、観光誘客につながるイベントの実施の支援を行ってきた。今後は、海上観光の活性化など新たな魅力創造について、神奈川県や地元観光事業者、観光協会等と連携して観光誘客に取り組む。

**子どもをめぐる問題
チーム学校で支える**

(藤沢市公明党)

質問 子どもをめぐる問題は多様化しており、教師を初めスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどを含む多様な専門

家のチーム学校として連携し、対応に当たるなど、先生や子どもを支える体制づくりが重要と考えるが、現状と取り組みを聞きたい。

**子どもをめぐる問題
チーム学校で支える**

(藤沢市公明党)

質問 子どもをめぐる問題は多様化しており、教師を初めスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどを含む多様な専門

の心をつなぐことにより認知度の向上が期待できるとから、効果的なPR手法について検討していきたい。

**ロボット政策の推進
実証実験を支援する**

(ふじさわ湘風会)

質問 本市はさがみロボット産業特区などの利点を生かし、早くからロボットに関する取り組みを進めている。湘南大庭地区で民間企業と協働して自動運転の実証実験を行ったが、その後

るほか、学校からの依頼を受け、教育委員会も支援チームを派遣するなど組織的に対応している。家庭が問題を抱える場合には福祉の関係諸機関とも連携し、ケース会議を行うなどの取り組みを行っている。多様化している子どもたちが抱える問題に適切な対応が行えるよう、今後もチーム学校の体制づくりを支援していく。

**ロボット政策の推進
実証実験を支援する**

(ふじさわ湘風会)

質問 本市はさがみロボット産業特区などの利点を生かし、早くからロボットに関する取り組みを進めている。湘南大庭地区で民間企業と協働して自動運転の実証実験を行ったが、その後



自動運転を見据えた荷物受け渡しの検証の様子

の取り組みを聞きたい。

**津波避難ビルの指定
耐震安全性等を明示**

(市民クラブ)

質問 本市は、津波避難ビルの指定のあり方を見直すこととなったようだが、その方向性について改めて聞きたい。

また、見直された津波避難ビル等に係るガイドラインで、一律3階以上の避難としていた高さ要件について、建物火災や倒壊のリスクとの兼ね合いと、どう整合性をとっているのか聞きたい。

**津波避難ビルの指定
耐震安全性等を明示**

(市民クラブ)

質問 本市は、津波避難ビルの指定のあり方を見直すこととなったようだが、その方向性について改めて聞きたい。

また、見直された津波避難ビル等に係るガイドラインで、一律3階以上の避難としていた高さ要件について、建物火災や倒壊のリスクとの兼ね合いと、どう整合性をとっているのか聞きたい。

**雨に強いまちづくり
官民連携で浸水対策**

(日本共産党藤沢市議員)

質問 境川と引地川は護岸改修や遊水地建設が進みつつあるが、流域での水害が問題になっている。さらには、小出川流域の開発で下流域では毎年水害が起きている。都市型水害も含めた対策は喫緊の課題であり、総合的に水害対策を強化すべきだが見解を聞きたい。

耐震改修補助制度を創設 団地再生にかかわる課題 制度周知で耐震化を促す

(無所属クラブ)

質問 本市では、旧耐震基準により建設されたマンションが多く、長寿命化に向けて長期修繕計画へ対応する必要性があることから、分譲マンション耐震改修補助を新設することだが、マンション耐震改修の課題と、団地再生に向けた考え

を聞きたい。

答弁 平成30年度から新たに創設する分譲マンション耐震改修補助制度は、管理組合が実施する分譲マンションの耐震改修に係る設計及び工事に要する費用の一部を補助するものである。補助対象は、地震に対して安全な構造でない判定された旧耐震建築物で、管理組合で改修工事実施の決議がなされていることなどが条件である。

今回、制度を創設することにより、耐震診断から改修工事まで一貫した支援が整うことで、分譲マンションの耐震化に向けた取り組みが促進されると考える。今後は、耐震化支援制度の普及・利用促進が課題となるので、30年度は補助対象となる分譲マンションの管

理組合に対し制度の周知を図り、耐震化を促していく。団地再生についての具体的な施策の検討に当たっては、まちづくり施策や福祉施策とも連携を図りながら、地域の実情に合わせた施策を検討していく。

**藤沢駅周辺の再整備
文化的視点を含め検討**

(民主クラブ)

質問 都市計画においては、町のアイデンティティーといたった文化的な視点が求められると考える。藤沢駅周辺地区の再整備も、アイデンティティーの創出という意図で考えていくことが必要で、駅周辺で過ごした記憶や体験が郷土愛につながるパブリックアートやモニメントなどが必要と考えるが、見解を聞きたい。

また、見直された津波避難ビル等に係るガイドラインで、一律3階以上の避難としていた高さ要件について、建物火災や倒壊のリスクとの兼ね合いと、どう整合性をとっているのか聞きたい。

また、見直された津波避難ビル等に係るガイドラインで、一律3階以上の避難としていた高さ要件について、建物火災や倒壊のリスクとの兼ね合いと、どう整合性をとっているのか聞きたい。

また、見直された津波避難ビル等に係るガイドラインで、一律3階以上の避難としていた高さ要件について、建物火災や倒壊のリスクとの兼ね合いと、どう整合性をとっているのか聞きたい。

また、見直された津波避難ビル等に係るガイドラインで、一律3階以上の避難としていた高さ要件について、建物火災や倒壊のリスクとの兼ね合いと、どう整合性をとっているのか聞きたい。

**津波避難ビルの指定
耐震安全性等を明示**

(市民クラブ)

質問 本市は、津波避難ビルの指定のあり方を見直すこととなったようだが、その方向性について改めて聞きたい。

また、見直された津波避難ビル等に係るガイドラインで、一律3階以上の避難としていた高さ要件について、建物火災や倒壊のリスクとの兼ね合いと、どう整合性をとっているのか聞きたい。

また、見直された津波避難ビル等に係るガイドラインで、一律3階以上の避難としていた高さ要件について、建物火災や倒壊のリスクとの兼ね合いと、どう整合性をとっているのか聞きたい。

また、見直された津波避難ビル等に係るガイドラインで、一律3階以上の避難としていた高さ要件について、建物火災や倒壊のリスクとの兼ね合いと、どう整合性をとっているのか聞きたい。

また、見直された津波避難ビル等に係るガイドラインで、一律3階以上の避難としていた高さ要件について、建物火災や倒壊のリスクとの兼ね合いと、どう整合性をとっているのか聞きたい。

**意見書
1件を政府等へ提出**

を求める意見書

今日、核家族化の進行、地域社会の絆の希薄化など、家庭をめぐる社会的な変化には著しいものがあり、過保護、過干渉、放任など、家庭教育力の低下が強く指摘されるようになってきている。厚生労働省の発表によると児童虐待相談件数は毎年増加し、深刻さを増しており、このような状況を一刻も早く解決しな

また、行政からのより積極的な家庭教育への応援態勢が必要な時であると考えます。

未来社会の担い手である子どもたちを育成する家庭は、社会と国の基本単位であり、家庭倫理が社会倫理の基盤にもなっていく。

よって、国会及び政府に対し、家庭教育支援法を制定するよう要望する。(以上、要旨を掲載)

よって、国会及び政府に対し、家庭教育支援法を制定するよう要望する。(以上、要旨を掲載)